

## ひろしま神楽振興支援事業 総括事業報告【2020年度 2021年度の総括】

### はじめに

本事業は、広島経済同友会文化振興委員会が2019年3月に発表した提言書「ひろしま神楽を活用した“まち”のにぎわいの創出について」に基づき、経済同友会文化振興委員会、広島文化振興財団、広島神楽芸術研究所等を構成員とする「ひろしま神楽振興支援事業実行委員会」が主体となって運営してきました。事業運営費用は同友会会員各社（個人含む）から寄せられた寄付、2,094,796円を原資としています。

### 新型コロナウイルス感染症の影響による事業内容の変更について

当初の事業計画では、2020年度は「ひろしま神楽」を取り巻く課題の共有化を目的とするシンポジウム、及び課題解決のための勉強会・研修会を通じて県内神楽団の連携を強化すること、2021年度は、「ひろしま神楽」の認知度向上を目的とする広報活動としていました。

しかしながら、2020年初頭からの新型コロナウイルス感染症の蔓延によって、定期公演や、定例の大型公演が軒並み中止を余儀なくされるなど、ひろしま神楽は厳しい状況に置かれました。実行委員会としては、計画されていた事業は実施困難として、苦境にある「ひろしま神楽」の支援事業に注力することといたしました。

具体的には、神楽関係者が立ち上げた「ひろしま神楽活動再開プロジェクト\*」と協調し、本事業の目的に合った施策を実行委員会の承認を得て実施いたしました。

\*ひろしま神楽活動再開プロジェクト：広島県文化芸術課の呼びかけで、

・広島広域都市圏協議会～神楽まち起こし協議会～

(構成団体：安芸高田市・広島市・北広島町・呉市・廿日市市・三原市・安芸太田町・坂町)

・NPO法人広島神楽芸術研究所

・株式会社RCC文化センター

協力/協賛：ひろしま神楽振興支援事業実行委員会、

広島市神楽振興連絡協議会、安芸高田神楽協議会、

北広島町神楽協議会、三次市観光振興神楽協議会、

広島県民文化センター、神楽門前湯治村、千代田開発センター

後援：(一社)広島県観光連盟広島市、安芸高田市、北広島町、

が参画し、コロナ禍の中で神楽再開を目指すプロジェクト

## 2020 年度実施事業

### 1. 「新型コロナウイルス感染拡大防止対策ガイドライン講習会」

目 的 安心安全な練習・公演を実施するための感染防止ガイドラインの周知徹底。

主 催 ひろしま神楽振興支援事業実行委員会

協 力 広島県 安芸高田市 北広島町 広島県民文化センター

開催日 2020 年 7 月 4 日（土）

会 場 広島県民文化センター

参加者 神楽団団長クラスほか県内神楽関係者 約 100 名

講 師 広島大学学術院 大学院医系科学研究科公衆衛生学教授 久保達彦氏

広島県環境県民局文化芸術課課長 岡村 恒氏

当事業からの拠出額 総実施費用 30 万円を拠出

### 2. 「無観客公演ライブ配信への協力・協賛」

目 的 神楽活動再開を目指して公演を動画配信し、活動休止状態にある神楽団救済、  
神楽ファンへの W E B を通じた公演の提供、若者層の開拓

主 催 広島広域都市圏協議会～神楽まちおこし協議会～ 広島神楽芸術研究所他

協力・協賛 ひろしま神楽振興支援事業実行委員会 各地域神楽協議会

開催日 2020 年 8 月 22 日（土）、23 日（日）、29 日（土）、10 月 10 日（土）

会 場 神楽門前湯治村 千代田開発センター- 広島県民文化センター- 賀羅加波神社

参加神楽団 県内神楽団 13 団体

アクセス数 38,575

当事業からの拠出額 総運営費用約 700 万円のうち、本事業の目的に適う施策として  
小中学生への広報費用 50 万円を拠出

## 2021 年度実施事業

「神楽初心者のための ひろしま神楽」 ひろしま神楽活動再開プロジェクト特別公演

目 的 ひろしま神楽未体験層に対して神楽の魅力を訴求し、SNS 等を通して拡散  
を期待。来場者からの意見を集約し今後の活動に活かしていく。

主 催 広島県民文化センター

共 催 ひろしま神楽振興支援事業実行委員会

入場料 無料

開催日 2021 年 12 月 26 日（日）

会 場 広島県民文化センター

出演者 宮乃木神楽団 ゲスト R C C アナウンサー田村友里

当事業からの拠出額 実施費用の全額 120 万円を拠出

\* 実施内容の詳細については別紙資料①をご参照ください。

## 2020年度 2021年度本事業の収支（概略）

【単位：円】

| 収入 | 寄付総額   |                                | 2,094,796 |
|----|--------|--------------------------------|-----------|
| 支出 | 2020年度 | 感染拡大防止対策ガイドライン講習会実施費用          | 300,000   |
|    |        | 無観客公演ライブ配信への協力・協賛費             | 500,000   |
|    | 2021年度 | 神楽初心者のためのひろしま神楽実施費用            | 1,200,000 |
|    |        | 広島文化振興財団事務局経費（HP作成費）           | 50,000    |
|    |        | 事務局経費（消耗品含む）                   | 51,700    |
|    |        | 小計                             | 2,101,700 |
|    |        | 差額（A - B）は事務局(NPO広島神楽芸術研究所)が負担 | -6,904    |
|    | 合計     | 2,094,796                      |           |

### 総括

本事業の実施期間である2020年4月～2021年2月の間、波状的に新型コロナウイルス感染症が蔓延し、当初の事業計画は実施できませんでしたが、ひろしま神楽活動再開に向けた事業への協賛、及び公演を企画主催することで「ひろしま神楽」の振興支援に資する事業になったと考えています。

特に本事業の大きな目的であった県内神楽団の連携強化については、コロナ禍の中で推進されたこれらの事業によって、各神楽団間・エリア間の協力体制が生まれました。県内神楽関係者が「一体」となって進める「ひろしま神楽振興」に繋がっていくことを期待します。

初心者を対象とした神楽公演では、来場者にSNSを通じた拡散をお願いしましたが、新しいファン獲得のためには大きな可能性があります。今後そのノウハウをより進化させていくべきでしょう。

また、来場者アンケートを見ると、初めて観た方たちのほとんどが神楽に感動しています。そして多くの方が「もっと広報をして認知度を上げるべき」としています。

神楽未体験層に「ひろしま神楽」の魅力をどう伝えていくかが、これからの課題です。これらの貴重な意見は今後の活動に活かすべく、神楽関係者に周知していきます。

本事業の主旨にご賛同いただき、寄付をお寄せいただいた県内各企業、個人の皆様に感謝いたしますとともに、引き続き「ひろしま神楽」へのご支援をお願い申し上げます。